

mysig

[ミュージグ]

スウェーデン語【心地よい空気・空間・時間】

ex: ああ、ミュージグだね。

のんびりと、心地よい状態を指します。

一人でも、親しい人と一緒でも、

自分の気持ちに素直になって、心の底からリラックス。

スウェーデンの人々が大切にしている、

暮らしのキーワードです。



「キャンドルからはじまる」

初夏のスウェーデン。夜とは言ってももうっすらと明るい薄暮が続く中、キャンドルに一つ、また一つと灯りを灯していく時間が、とてもミュージグなのだと言わう。明るく賑やかだった昼はもう終わり。身も心もリラックスできる時間がやってくる。昼には昼の光を、夜には夜の光を楽しむ術を、彼らはよく知っている。

“夜の光”をもっと楽しむ。でもどうすれば？「まずはキャンドルから」そう教わった。スウェーデン人に

言わせると、キャンドルこそがミュージグの入り口なのだそう。だ。「気持ちがゆるやかになるように、光を探してみるといい」蛍光灯もテレビも消してみよう。張りつめていた心が少しずつ溶け出していくように。

ミュージグ — お気に入りの椅子に座り、炎のゆらぎを見つめていると、耳慣れないこの小さな外国の言葉を、もっと知りたくなってきた。


[ミュージク]
mjuk

日々の暮らしにミュージグを取り入れるアイデアはミュージク スペシャルサイトでご覧いただけます。



ミュージク スウェーデン

